兵庫県立尼崎総合医療センター

脳神経内科

指導担当医（役職）

上田　健博（部長）

実習概要

実習コース

２週間コース

概要

当院は超急性期対応病院として脳血管障害、てんかん、髄膜脳炎などの神経救急症例を多数診療しています。脳梗塞の診察は局在診断・病巣診断のトレーニングに非常に重要です。一方で当院には兵庫県難病相談センターが併設されており、パーキンソン病やALSなどの神経難病の診療も積極的に行っています。初期診断から進行期の投薬調整、全身管理や人工呼吸器の使用など、全人的な診療を行っています。外来では頭痛、しびれ、めまいなどのコモンな症状から、原因不明の神経症状に対する精査加療を行います。また精神科と共同でもの忘れ外来を行っており、社会的ニーズである認知症診療にも力を入れています。

実習スケジュール

<table>
<tr><th></th><th>9</th><th>10</th><th>11</th><th>12</th><th>13</th><th>14</th><th>15</th><th>16</th><th>17</th></tr>
<tr><td>月</td><td colspan="3">病棟・救急</td><td>休憩</td><td colspan="2">もの忘れ外来（影山）</td><td colspan="2">病棟・救急</td><td></td></tr>
<tr><td>火</td><td>病棟・救急</td><td colspan="2">総回診（影山）</td><td>休憩</td><td colspan="2">病棟・救急</td><td colspan="2">15:30 認知症カンファ
（影山・上田）</td><td></td></tr>
<tr><td>水</td><td>病棟・救急</td><td colspan="2">外来（上田）</td><td>休憩</td><td>病棟・救急</td><td colspan="2">ボトックス（担当医）</td><td>病棟・救急</td><td></td></tr>
<tr><td>木</td><td colspan="3">病棟・救急</td><td>休憩</td><td colspan="2">筋電図（太田・山根）</td><td colspan="2">病棟・救急</td><td></td></tr>
<tr><td>金</td><td colspan="3">病棟・救急</td><td>休憩</td><td colspan="3">病棟・救急</td><td>16:30 新入院カンファレンス</td><td></td></tr>
</table>

学生へのメッセージ

当科では様々な世代の医師が診療を行っています。2024年度は初期研修医4～6名、後期研修医（専攻医）5名、スタッフ8名が在籍し、各年代からの教育や指導が行える体制となっています。豊富な症例経験も可能で、24時間体制の救急外来からは急性期疾患の入院が多く、また外来からは神経難病や診断困難な症例が精査加療のため入院されます。手技としては血液検査、髄液検査、神経伝導検査、脳波検査などの実技や判読について指導を行います。

学生の皆さんには担当医の一員として、指導医のフィードバックを受けながら病歴聴取や神経学的診察を正確に身につけて頂くことを重視しています。そのうえで局在診断、鑑別診断を考え、適切な検査や治療法を選択するプロセスを学んで頂ければと思います。